

飯田市環境チェッカー動植物調査要領

動植物調査は、自然環境保全の指標となる動植物を、見かけたり、鳴き声を聞いたら報告してもらうもので、環境チェッカーの中心的な活動です。随時調査報告を行ってください。

報告内容	時期	ねらい	対象	報告方法	期限
鳥の鳴き声	3月～8月	鳥たちのさえずりの時期や夏鳥の飛来の時期の変化を知るとともに、フクロウなど大きな森を住みかとする鳥の分布を調べます。	①初鳴き初見調査 ウグイス、ツバメ、カッコウ、ホトトギスの声を聞いた、姿を見たとき。 ②夜鳴く鳥の調査 フクロウ、アオバズク、ヨタカ、トラツグミなどの声を聞いたとき。夜鳴く鳥は聞いたら全て報告。 ③上記以外の鳥でもOKですので是非報告してください。	・鳴き声の場所日時を種類ごと分けて報告。 ・同種が毎日同じ場所で聞こえる時などは最初と最終日を報告。 ・聞いたときの状況について、詳しく報告。	8月末
セミの鳴き声	5月～10月	セミの鳴き声を調べることでその年の気象の特徴を知ることができます。	ハルゼミ、ヒグラシ、ミンミンゼミ、ツクツクボウシ、クマゼミ		10月末
アオマツムシの鳴き声	8月～10月	アオマツムシの分布状況を知るとともに、鳴き声を調べることで、その年の気象の特徴を知ることができます。	アオマツムシ	・鳴き声の場所日時を報告。 ・鳴き声を初めて聞いた日と最後に聞いた日を報告。 ・その時の状況。	10月末
ヒガンバナの開花	9月～	ヒガンバナは、秋分の日ごろに咲きますが、その年の気象の特徴を反映します。	ヒガンバナ	・ヒガンバナの開花を確認したら場所日時を報告。	12月末
イチョウの落葉	9月～	イチョウは冷え込んだ秋の日に一気に葉を落としますので、秋から冬の気温の変化を読み取ることができます。	イチョウ	イチョウの落葉を確認したら場所日時を報告。	12月末
初霜・初氷	11月～	初霜・初氷は、気候変動の推移を把握する重要な指標です。	初霜・初氷	初霜・初氷を確認したら場所日時を報告。	12月末
その他	随時	外来種や珍しい動植物など何でもいいので見つけたら報告してください。	アライグマ、アレチウリ、オオキンケイギクなどの外来種や見たことの無い動植物		随時

報告先 〒395-8501 飯田市大久保町 2534 飯田市役所環境課環境保全係 電話 (0265) 22-4511 内線 5463

報告方法は、FAX (0265) 22-4673 メール ikankyout@city.iida.nagano.jp 郵送のほか、飯田市公式ウェブサイト環境チェッカーページの、報告フォームからできます。

https://apply.e-tumo.jp/city-iida-nagano-u/offer/offerList_detail?tempSeq=69689

FAX (0265) 22-4673、メール ikankyout@city.iida.nagano.jp

報告フォーム QRコード



ウグイス



春の訪れを告げる代表的な鳥です。「ホーホケキョ」のほか、「ケキョケキョ」を繰り返すこともあります。

(写真: CANON 野鳥図鑑)

ツバメ



春から夏にかけて飛来する渡り鳥で、寒くなると南に渡ります。家の軒先に巣を作ることが特徴です。

(写真: tenki.jp)

カッコウ



春遅くに渡来し、オスは「カッコウ」、というのどかな声で鳴きます。

(写真: 日本野鳥の会)

ホトトギス



オスは、「キョッキョッキョッキョッキョッキョ」と大きく遠くに響く声で鳴きます。「東京特許許可局」「テッペンカケタカ」と聞こえる時もあります。(写真:日本野鳥の会)

ヨタカ



夜鷹とも書きます。繁殖期には「キョッキョッキョッキョ…」と連続して鳴き、「コワ、コワ、コワ」という声も発します。(写真:日本野鳥の会)

ヒグラシ



「キキキキキ…」「カナカナカナ…」などと聞こえます。朝夕に響く声が涼感や物悲しさを感じさせることから、古来より和歌などの題材にも使われてきました。(写真:Wikipedia)

アオマツムシ



葉っぱのような形をした、きれいな緑色のマツムシの仲間です。フィリリリリと、かん高い声で鳴きます。中国から入ってきた外来種です。(写真:昆虫エクスペローラー)

アオバズク



青葉が茂りだす春に飛来する夏鳥です。雄はゆっくりとしたテンポで「ホッホウ、ホッホウ、ホッホウ…」と鳴きま。す。(写真:Wikipedia)

トラツグミ



夜に笛の音のような声で「ヒー、ヒー」と鳴きます。(写真:日本野鳥の会)

ツクツクボウシ



「ジー…ツクツクツク…ポーシオーシツクツク…」と元気よく鳴きます。8月下旬から9月上旬頃には鳴き声が際立つようになります。(写真:Wikipedia)

ヒガンバナの開花



秋の彼岸(9月)の頃に、突如として鮮やかな赤い花を咲かせます。花の形が炎のように見えるため、「持って帰ると火事になる」という迷信もあります。(写真:Wikipedia)

フクロウ



夜行性で「ゴロスケ、ホッホー」と鳴くようです。よく言われる「ホーホー」はアオバズクの可能性もあります。(写真:Yahoo きっず)

ミンミンゼミ



「ミンミンミンミンミンミン」という鳴き声がよく知られる、夏を告げる代表的なゼミです。(写真:Wikipedia)

ハルゼミ



その名のとおりに4月末から6月にかけて発生するようです。「ジーツ・ジーツ」「ゲーキョー・ゲーキョー」「ムゼー・ムゼー…」などと聞こえます。(写真:Wikipedia)

イチョウの落葉



11月から12月の初冬に見られる光景で、落葉が地面を黄金色に彩ります。冬の訪れを告げる光景です。(写真:教育出版社)